

人手不足など課題  
松島・田畑氏に訴え

富山で対話集会

自民党のふるさと対話集会は14日、県民会館で開かれ、松島みどり元法相と田畑裕明衆院議員が県内の若手経営者ら16人と中小企業が抱える課題などについて意見交換した。出席者からは人手不足を訴える切実な声が上がった。飲食店を展開する経営者は「働き手が足りない。県内人口が減少していく中で労働力をどう確保するか難しい問題だ」と述べ、介護事業者も悩みは人手不足。海外からの担



い手確保も考えないと現場が困ると悩みながらやっています

る」と訴えた。女性や高齢者障害者が活躍できる環境づくりの強化や、職業教育の充実を求める声もあった。

松島氏は「外国人労働者の問題や教育の在り方を若い世代を巻き込んでもっと議論していかなければならない」と応じ、田畑氏は「中小規模事業者が国、地域を支えている。しっかり光を当て、フォローできる体制をつくりたい」と述べた。

平木柳太郎、山崎宗良両県議も出席した。

松島氏(右から5人目)と田畑氏(同6人目)が経営者らと意見交換した集会。県民会館